

市立小中学校の耐震化状況について

平成28年4月1日現在

区 分	全棟数	昭和57年	昭和56年	昭和56年	昭和56年	耐震性が ある棟	耐震診断 実施率 ※1	耐震化率 ※2
		以降建築 の棟数	以前建築 の棟数	以前建築 の棟で診 断済の棟	以前建築 の棟で耐 震性があ る建物			
	A	B	C=A-B	D	E	F=B+E	G=D/C	H=F/A
小学校								
校舎	16	8	8	8	8	16	100.0%	100.0%
体育館	6	2	4	4	4	6	100.0%	100.0%
小学校計	22	10	12	12	12	22	100.0%	100.0%
中学校								
校舎	6	5	1	1	1	6	100.0%	100.0%
体育館	2	2	0	0	0	2	-	100.0%
中学校計	8	7	1	1	1	8	100.0%	100.0%
小中学校計	30	17	13	13	13	30	100.0%	100.0%

※1 耐震診断実施率

昭和56年以前の建物で非木造で2階建て以上または延床面積200㎡超の建物のうち、現行耐震基準による診断(耐震優先度調査を含む)を実施した棟数の割合。

※2 耐震化率

昭和57年以降の現行基準で建てられた建物(B)と、昭和56年以前の建物の中で補強済み或いは補強する必要がないと診断された建物(E)とを合わせた棟数の全棟数に占める割合。

※3 耐震基準

昭和56年以前に建築された建物は、旧耐震基準で設計されているので、現在の基準(昭和57年以降)による耐震性を正確に把握するため耐震診断が必要。